



BankARTスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化の場に再活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。

BankARTスクールの守備範囲は美術・演劇・音楽・建築・写真・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い大学院レベルの講座までさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者、あるいは受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざします。

BankARTスクールは日曜以外のほぼ毎日、休みなく開講しています。2005年度前期までで計44講座を開きました。1講座は週1回2時間（前期は2時間30分）ずつ2カ月間（計8回）続くので、延べ712時間がこれらの講座に費やされたことになります。受講者は延べ621人、お招きした講師は計133人で、ゲストを含めれば優に150人を超えます。

はっきりいましょう。これらの講座を受けたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。アートなどなんの役にも立たないものです。だけど／だからすばらしい！と思える人間が受講できれば、毎回120分は至福の時間が約束されるでしょう。



バンカートスクール
2005年度後期10-11月募集案内

2005 10 11

BankARTschool

BankART1929

Monday

月

19:30
21:30

森まゆみ + 嶋田昌子 他

「東京遺産・横浜遺産」

10月17日・24日・31日/11月7日・14日・21日・28日/12月4日

「谷根千」の編集者でも知られる森まゆみ氏が、氏の名著「東京遺産-歴史と文化、そして保存活用」という同名のゼミをここ横浜の地で開催する。横浜シティガイド協会の嶋田昌子氏他が、横浜版をリレーする。

10/17 上野奏楽堂
10/24 不忍池と水環境
10/31 横浜市中心市街地
11/ 7 東京駅と周辺の銀行倶楽部
11/14 同潤会アパート
11/21 谷中五重塔
11/28 路地とそのくらし
12/ 4 横浜の歴史的建造物ツアー
(嶋田氏チーム)※日曜日13時～15時

森まゆみ：東京大学新聞研究所修了。84年に地域雑誌『谷中・根津・千駄木』（愛称「谷根千」）を創刊し編集人を務める。著書に『小さな雑誌で町づくりー谷根千の冒険』、『鴉外の坂』ほか多数。

嶋田昌子：ヨコハマ洋館探偵団団長、および横浜の歴史的建造物をガイドするNPO法人横浜シティガイド協会会長。

Tuesday

火

19:30
21:30

北川フラム

「日本美術史の再構築」

10月11日・18日・25日/11月8日・15日・22日・29日
※＋特別レクチャー（日程調整中）

ガウディ展、ファーレ立川、越後妻有アートトリエンナーレなど数多くの都市的なプロジェクトをプロデュースしてきた北川フラム氏による日本美術史についてのゼミ。各界からの論客をゲストに迎える予定。このゼミを基にBankART1929では来年度から、英文併記の批評を中心とした季刊誌を発刊する予定。

北川フラム：1946年新潟県高田市生まれ。「アパートヘイト否！国際美術展」等の巡回展（88～89年）、「さよなら同潤会代官山アパート展」（96年）等の都市・建築・まちづくりにおけるアート計画を多数プロデュースしてきた。最近の代表的なプロジェクトとしては「代官山インスタレーション展」（98年～）、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」（2000、03年）等がある。昨年5月の個展「北川フラム展-仕事と思想をめぐる、講談と11人の対話」（東京・INAXギャラリー）に引き続き、今年10月には、著書『希望の美術・協働の夢 北川フラムの40年 1965-2004』（角川学芸出版）が出版される。4月より（株）アートフロントギャラリー会長に就任。

Wednesday

水

19:30
21:30

村田真がきくー

BankART Lifeの作家たち

11月2日・9日・16日・23日・30日/12月7日・14日・21日

BankART Lifeはホスピタリティー（もてなし・くつろぎのある空間）をテーマにした横トリと連動した企画展。全館を昼は「展覧会」、夜は「くつろぎの場所」として開放する。この講座では、「BankART Life」において寝具や部屋、家のような作品を提供してくれる美術家や建築家たちを招き、日頃の活動をリラックスした環境でお話いただく。

ゲスト
昭和40年会 磯崎道佳
みかんぐみ アトリエワン
城戸崎和佐 + 小嶋一浩
ノーヴァヤ・リューストラ
辻直之 他

村田 真：美術ジャーナリスト。東京生まれ。びあ編集部を経て、朝日新聞、『地域創造』、インターネットマガジン「artscape」などに執筆。著書に『美術家になるには』、訳書に『絵との対話』、共著に『社会とアートのえんむすび』など。東京造形大学非常勤講師、BankARTスクール校長も務める。

※この講座は「BankART Life」展にあわせて開講するため、11月から開始します。

Thursday

木

19:30
21:30

ライトアップ！

暗黒舞踏

10月13日・20日・27日/11月3日・10日・17日・24日/12月8日
※11/3は16時～18時に変更

60年代に生まれた「舞踏」は、日本人独自の現代舞踊として、世界の演劇に影響を与えている。一方、What is Butoh? という問いに、日本人はなかなか答えられない。「舞踏」とは、踊りか、思想か、生き方か。そもそも、舞踏の創始者土方巽の作舞とはなにか、実際に振付を受けた舞踏家を招き、映像や動きをまじえて土方巽の作舞について聞く。大野一雄舞踏研究所事務局長を務めBankART1929のメンバーでもある溝端俊夫がナビゲートする。

10/13 **和栗由紀夫**（好善社）
10/20 **玉野黄市**（哈爾濱派）
10/27 **室伏 鴻**（背火派）
11/ 3 **小林嵯峨**（NOSURI）
11/10 **三上賀代**（とりふね舞踏舎）
11/17 **中嶋 夏**（霧笛舎）
11/24 **高井富子**
12/ 8 **大野慶人**

Friday

金

19:30
21:30

続・美術館はどこにいく

10月14日・21日/11月4日・11日・18日・25日/12月2日・9日

指定管理者制度の導入で、現在美術館はその存在意義を根本から問い直されている。誰のための、何のための美術館か？各行政の個別の問題もあれば、日本の美術館の誕生にまでさかのぼる深く根ざした共通の問題もある。この講座では美術館学の専門家や現場で活動する学芸員を招き、各人の立脚点から、その現状と今後の行方を探る。6～7月期の講座の続編。

10/14 12/ 9 **木下直之**（東京大学）
10/21 **河崎晃一**（芦屋市立美術館）
11/ 4 **木方幹人**（美術評論家）
11/11 **塩田純一**（東京都庭園美術館）
11/18 **渡辺真理**（建築家・設計組織ADH代表、法政大学教授）
11/25 **森 司**（水戸芸術館現代美術センター）
12/ 2 **高橋直裕**（世田谷美術館）

Saturday

土

15:00
17:00

ランドマークスクール

10月29日/11月5日・12日・19日・26日/12月3日・10日・17日

横浜市がこれまで推進してきた歴史的建造物や産業遺構の保存・活用の歩みとこれからの課題や方向性を、毎回実際の建物を巡り、その現場(内外)でのゼミを通して探っていく。

講師（予定も含む）
北沢 猛（東京大学教授）
国吉直行（横浜市エグゼクティブアーバンデザイナー）
吉田綱市（横浜国立大学大学院教授）
鈴木伸治（関東学院大学助教授）
上野勝久（文化庁）
長谷見雄二（早稲田大学教授）
五十嵐太郎（建築評論家、東北大学助教授）
長坂健太郎（構造設計）
岡部友彦（建築家）

会場（予定も含む）
横浜銀行協会会議室・神奈川県立歴史博物館・北仲WHITE（旧帝室倉庫第一帝室ビル）・**東横線麻線跡高島町プラットホーム・寿地区・旧露亜銀行横浜支店前・東京芸術大学横浜校地馬車道校舎**（旧富士銀行）・**東横線麻線高架下・ZAIM**（旧関東財務局横浜財務事務所）・**BankART 1929 Yokohama**（旧第一銀行）

BankARTschool

今後の講座（予定）

2005年度後期（～2006年3月）

12月-1月

白井剛ワークショップ

桜井圭介

石内 都+北島敬三

横浜を巡る建築家たちpart2

横浜の都市戦略

他

2005年度後期（～2006年3月）のスクール詳細は近日お知らせします。

2月-3月

飯沢耕太郎（写真講座）

あがた森魚

町田 覚

加藤種男

暮沢剛巳

美食同源（食と現代美術part2関連ゼミ）

■BankARTスクールの概要

基本的な週1回、2ヶ月間で全8回。定員は20名。時間は19時30分から21時30分（土曜日は15時から17時）です。場所は基本的にBankART Studio NYKとなります。

■スクール受講生の特典

受講生（入学金をお支払い頂いた方）には、学生証を発行します。学生証の提示で、BankARTショップでの買い物5%の割引、BankARTパブおよびカフェ1,000円チケットが10%割引となります。ぜひご利用ください。

■記録について

BankARTスクールでは、どの講座でも記録係を募集します。全ての講義は記録され、あとで何かの形にまとめることを考えています。記録を担当して下さった受講者の方には受講料の半額免除をいたします。

■申し込み方法

受講したい講座名、受講希望者のお名前、ご住所、電話番号、メールアドレスをBankART 1929まで、メール・FAX・電話にてお知らせください。その際に振込先をお知らせいたしますので、受講料、入学金をお振り込みください。入金が確認でき次第、手続き完了となります。定員になり次第、申し込み受付を終了させていただきます。受講料は、一講座15,000円（消費税込み）。はじめての方は入学金3,000円も一緒にお支払いいただきます。また、講座によっては別途材料費や資料代がかかる場合があります。

BankART 1929 Yokohama

〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813

BankART Studio NYK

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9

TEL 045-663-4677 FAX 045-663-4745

info@bankart1929.com

http://www.bankart1929.com

[交通]

みなとみらい線「馬車道駅」下車

・BankART 1929 Yokohama 1b出口

・BankART Studio NYK 6出口徒歩4分

BankART 1929 Yokohamaまで JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩5分 JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩7分

October 10

November 11

お申し込み・お問い合わせ：BankARTスクール事務局

school@bankart1929.com

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813

BankART 1929

BankART 1929 Yokohama

〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1

TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813

BankART Studio NYK

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9

TEL 045-663-4677 FAX 045-663-4745

info@bankart1929.com

http://www.bankart1929.com

[交通]

みなとみらい線「馬車道駅」下車

・BankART 1929 Yokohama 1b出口

・BankART Studio NYK 6出口徒歩4分

BankART 1929 Yokohamaまで JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩5分 JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩7分

BankARTschool

2005年度後期10-11月募集案内